

つなぐ

ふるさと宇和島／南予

夏号
2020 No.11

ご自由にお取りください



特集

遺されたキセキ

文化薫る卯之町の町並み

新連載

鐵女 やましたあやこ&
鉄道カメラマン つぼうちまさみ

予土線三駅語り

宇和島市新型コロナ対策「産地応援」企画

鯛たべよう

インタビュー

卯之町パールOTO 藤川 朋宏

C o n t e n t s

- 01 エッセイ「日本一幸せな中学生」 花れん
- 02 インタビュー 卯之町パールOTTO 店主 藤川 朋宏「この街に、いい感じで根付きたい。」
- 04 撮り歩きなんよ「西予市三景」 写真家 北濱 一男
- 05 特集 遺されたキセキ 文化薫る卯之町
 - 06 卯之町の町並み 西予市文化の里施設 統括館長 堀内 八重
 - 08 重要文化財 開明学校を中心とした伝統的建造物群
 - 10 卯之町お散歩マップ
- 11 2018 ミシュランプレート選定店 割烹 田中
- 14 鉄女 やましたあやこ & 鉄道カメラマン つぼうちまさみ **予土線三駅語り** NEW
- 17 予土線 - 亡母との思い出 - 村尾 明弘
- 21 ツナグ昭和館 宇和島市街と海を一望 - 霊龜山大超寺 - 田部 司
- 22 山家清兵衛と「大坂城石垣普請」 宇和島市立伊達博物館 学芸員 伊藤 絵理
- 24 南予の祭り歳時記 「俵津文楽」 愛媛県歴史文化博物館 専門学芸員 大本 敬久
- 25 新型コロナウイルス感染症の検査 沖内科クリニック 副院長 沖 良隆
- 26 新型コロナウイルスの感染拡大から学ぶこと！ 広島修道大学 教授 藤井 文子
- 27 毎日の女性に大切なキレイ習慣 まきや 松本しずか NEW



光教寺山門前の坂道 (撮影 / 北濱一男)
予土線を疾走する0系新幹線 (撮影 / 坪内政美)



表紙 / 「Girl 6」
作 / ありま三なこ

プロフィール

1987年生まれ、愛媛県宇和島市出身。
子供の頃から絵を描くことが好きで、大学の卒業制作でしかけ絵本を作り、それから絵本に興味を持つ。2016年第8回 be 絵本大賞受賞、絵本作家デビューを果たす。
現在は個展やイベントへの出品等で活動中。

つなぐ夏号 No.11
〒798-0041 宇和島市本町追手 2-8-21
0895-23-7000
年4回発行 (季刊誌)
配布先 / 宇和島信用金庫各支店ほか
発行 / 宇和島信用金庫
本誌掲載内容の無断転載を禁じます。

初めて見たミュージカルは、土居裕子^{どいゆうこ}さん主演の「シャボン玉とんだ宇宙^{そら}までとんだ」。中2だった私は、特に乗り気だった訳でもなく伯母に連れられ見に行ったのですが、幕が開いた途端に感動の鐘が身体中で鳴りっぱなしでした。舞台上を駆け回る裕子さんは、まるで光のピンポン球でした。「なんだろう。この光るエネルギーの塊は！」溢れ出る感情に涙も心も追いつかず、空想に心を持って行かれたまま興奮が冷めず、私は3日寝れませんでした。人生でこんな大きな衝撃は初めてで、いまだこれを超えるものに出会ったことはありません。あの時心に立った波が、今もざわざわと私の心を揺らし、その余波で生きているのではないかと思えるくらいです。

今年の初め、30年ぶりに裕子さん出演の「シャボン玉」を観劇しました。当時のヒロイン役ではなく、宇宙人ピア役で出演されていましたが、あの頃感じた「感情が身体を突き破つてどこまでも広がっていく感覚」を思い出させてくれました。コロナ禍で舞台やコンサートが中止となっていた時期よりも少し前のことで、観劇できて本当に良かったです。

写真は「マドモアゼル・モーツァルト」



「日本一幸せな中学生」

花れん

宇和島公演の時、私は中3です。裕子さんの恩師でもある神崎克彦先生^{かんざきかつひこ}（当時、城南中の音楽教員）にお願いして、チケットのもぎりをやらせて頂き、リハーサルも見させてもらい、夢のような時間を過ごした日の記録です。コロナ自粛期間中、久しぶりに神崎先生と電話やメールのやりとりがあり、そこで昔の私の話をして下さいました。

「ある日突然、女子中学生がやってきて『先生！何でもいいから手伝わせて下さい！』と言ってきた。あの時のあなたは、こちらが『No』と言えない真っ直ぐでキラキラした瞳をしていた。あの瞳が忘れられない。そして厚かましい中学生だった」と（笑）。

私は城東中だったので、先生とはお話ししたことはありませんでした。でも「また音楽座が宇和島に来てくれる！」と知って、居ても立っても居られず、自転車走らせ先生のご自宅に突撃したのでした。そして、厚かましい直談判（笑）。教え子でも何でも私を受け入れ、素晴らしい体験をさせて下さった先生には感謝してもしきれません。

その後、私は音楽の道に進み、裕子さんと共演させて頂く機会にも恵まれました。

た。裕子さんと神崎先生たちと写っているこの写真は宝物です。「こんなラッキーな中学生がいるだろうか？ この子、日本一幸せな中学生じゃないか！」

※写真は、1991年、宇和島市の南予文化会館にて。
左から3番目が花れん、その右に神崎克彦先生、土居裕子さんが写っている



花れん かれん

1976年 宇和島市生まれ 宇和島南高等学校卒業 宇和島文化大使
早稲田大学在学中よりシンガーとして活動開始 Jazz、Pops、童謡、ケルト音楽など、様々なジャンルを歌いこなす。舞台音楽・映像音楽を手掛けたり、アーティストへの詞曲提供やコーラスアレンジ・歌唱指導、CM音楽制作、ゲーム音楽歌唱にも多く携わる。

オフィシャルウェブサイト <https://karen-flower.com/>

この街に、いい感じで根付きたい。

卯之町パールO T O 店主 << FUJIKAWA TOMOHIRO 藤川 朋宏

西予市卯之町の重要伝統的建造物群保存地区（以下…重伝建地区）の中でも、ひととき目を引く弁柄塗りの朱い建物が「卯之町パールOTO」だ。東京からUターンし人気店を切りもりする店主の藤川朋宏さんにお話を伺った。

西予市宇和町出身の藤川さんは、小学校から大学までバスケットボールに青春を捧げていた。卒業後は音楽の世界で生きていこうと思ったこともあったが、気が付けば飲食の世界に身を置いていた。ぼんやりと40歳くらいになったらUターンして、宇和町で店を出したいと思っていたが、気が付けば10年の歳月が過ぎていた。

そして、同郷の晶子さんとの結婚式を2月に控えた5年前の年末、まるで何かに導かれるように突然Uターンを決めた。

「未だに、どうして決めたのか自分でも良くわからないです。当初の計画より10年早くなりました（笑）」

しかも、帰ると決めただけで、仕事は決まっていなかった。そこに舞い込んできたのが、地域おこし協力隊員募集の話だ（HPを確認したときは、締め切り2日前だったという）。

慌ただしく申し込みをして、幸い採用が決まり、その年の4月から地域おこし協力隊として西予市城川町に赴任した。

※酸化鉄を原料にした粉末顔料で、江戸時代にインドのベンガル地方産のものを輸入したために「べんがら」と名づけられた。

仕事は、主に加工品の販売や開発、各種イベントのお世話などを忙しくこなしていた。3年の任期の中で、「自分ができる地域貢献は何だろう」と自問してみると、やはり自分たちには飲食しかないと思った。店のイメージは、東京時代、足しげく通った行きつけの店だ。そうして、自分の店を出す居抜き物件を探していた時、重伝建地区の中にひっそりと佇む「喫茶春名」と出会った。持ち主が体調を崩しもう10年も営業をしていなかったが、通りでもひととき美しい、その建物に一目惚れした。

店名は、「卯之町パール」と決めていたが、開業の少し前に生まれた愛娘の央采ちゃんと共に店も成長するようにとの思いを込めて「卯之町パールOTO」とした。

当初、店のスタイルはコミュニケーションを重視し、店に来たら誰かが居て気分よく帰ってもらえるような店にしたいと考えていたが、それではなかなか商売になりそうもなかった。そこで、メニューを増やし、気軽に来られる「イタリアンパール（創作イタリアン居酒屋）」としてオープンさせた。

オープンして間もなく、テレビ局の「カフェ特集」でランチメニューのカレーを取り上げられ、大反響だったものの「カレー屋」さんと勘違いする人が続出したという。

「このカレーは、東京に居たとき二人

がお気に入りだったお店のカレーを家内が試行錯誤して作り上げた『藤川家のカレー』なんです。想像以上に評判が良く、僕たちもびっくりでした。ただテレビで紹介されたことで『カレー屋さん』と言われることに少々モヤモヤした気持ちもありましたが、今では、とにかく喜んで食べているなら良いか、と思っています」

店のこだわりについてたずねると「この建物が、重伝建地区にあること自体が地域のこだわりだと思います。そして、海拔0メートルから1400メートルまである西予市の新鮮で豊富な食材を活かして美味しい料理を提供していきたいと思っていますが、万が一、求める食材が西予市になかったら南予から、南予になかったら愛媛から愛媛になかったら四国からと決めています。そして、もう一つのこだわりが『国産クラフトビール』です。濃厚で個性あふれる国産クラフトビールの魅力をお客様に味わっていただきたいと思っています。当初は、この片田舎でクラフトビールが受け入れられるのか心配していましたが、今では常時、約40種類の銘柄を揃え、店の人気商品のひとつになっています。そして、こうした取り組みをSNSなどで全国に発信して、西予市の知名度を上げていくお手伝いができれば、と思っています」

仕事以外の楽しみや趣味について

たずねると

「仕事が趣味みたいなもので、これと言った趣味はありませんが、今は、可愛い盛り娘と過ごす時間が何よりの楽しみです。そして、とにかく自分がやることすべてが楽しくてしょうがありません」

最後に、これからのことを聞いてみると

「うちだけじゃなく、このコロナ騒動の後、色々変わっていくと思っています。そこで、販路拡大を図るために準備を進めていて、具体的には、宇和町にある『ゆうぼくの里』さんとコラボして、冷凍のカレーとピザの販売を予定しています。そして、開業以来この街並みの皆さんに可愛がっていただいていたので、本当にいい関係が築けているので、とにかく、この街にいい感じで根付いていきたいと思っています」

静かな重伝建地区の通りのなかで、ひととき目をひく弁柄で朱く塗られた「卯之町パールOTO」。

ぜひ一度覗いてみてください。



店内のカウンター



店の窓から漏れる明かりが温かく通りを照らす



ランチタイム人気 No.1 のあいかけカレー

プロフィール／ 1984 (昭和 59) 年 1 月 西予市宇和町生まれ

18 歳で大学進学のため上京。卒業後、飲食店で約 10 年間勤めた後、2015 年春に地域おこし協力隊として西予市へ U ターン。退任後 2018 年 4 月「卯之町バール OTO」をオープン。

卯之町バール OTO／ 西予市宇和町卯之町 3-216 TEL.0894-89-1864

営業時間／ 11:30 ～ 14:00 18:00 ～ 22:00 定休日／月・火曜日 (臨時休業あり)



@unomachi.bar.oto

撮り歩きなんよ

アマチュアカメラマン北濱一男が撮りためた南予の風景



北濱 一男 写真家

1945 年生まれ 宇和島市在住 学生時代からカメラをはじめるが、本格的な写真歴は約 20 年。
現在は、奈良県明日香の写真家 上山 好庸氏に師事し毎月奈良へ通う。
撮り歩きなんよ（ブログ）<http://uwatu.blog135.fc2.com/>

西予三景

シュウカイドウ※

「秋海棠の群生」

西予市惣川に秋海棠の群生があります。惣川の町から県道 36 号を大野ヶ原へ向かって走ると杉林の左右の斜面に群生が見えてきます。近くに広い所があるので車も停めることができます。急傾斜なので車に注意しながら道路から撮影しました。

秋海棠の大群生がある河内長野市の岩湧寺で撮影したことがあります、惣川は南予では珍しい群生地です。

（撮影 8 月 20 日）

「樽の滝と山アジサイの花」

西予市城川町遊子谷から城川町窪野に通じる県道 267 号を案内通りに雨包山方面に進むと右に「樽の滝」が現れます。雨包山 (1,111m) から流れ落ちる滝は落差約 30m あり、水量が多い時は飛沫が道路まで飛んできます。水は野井川に注ぎ、そして肱川に流れています。近くにトイレも駐車場もあります。そのまま雨包山へ進むと 7 月上旬なら山アジサイの群生があります。

（撮影 7 月 1 日）

※秋海棠 … 名前の由来は、秋にバラ科の海棠（カイドウ）と似た花を咲かせることからつけられました。「棠」という文字は中国由来で、一文では山梨（バラ科の落葉高木）を意味します。



遺されたキセキ 文化薫る卯之町

なかのちよう しんち
卯之町中町・新地界隈は宇和島藩髓一の在郷町、宿場町として発展し
シーボルトの高弟、三宮敬作が長年蘭方医を開業していた文化薫るところで、
2009年には「重要伝統的建造物群保存地区」に選定されている。写真/北濱一男

重要伝統的建造物群保存地区 卯之町の町並み



開明学校夏休み一日体験入学「遊べや学べ明治の学校」のひとコマ

初夏の風に稲苗がそよぎ、水面がざざ波にキラキラと輝く。思わず窓をあけて風を感じたくなるこの風景は、南予一の水田面積をもつ宇和町の農村の癒しの風景である。そこで採れた美味しい米は、料亭などで使われ、酒米などにも利用されている。特に「卯之町の町並み」は、海と山を結ぶ交通の要衝、宇和島街道の宿場町、在郷町としてにぎわい、造り酒屋も5軒あった。醤油屋、米屋、八百屋、魚屋、豆腐屋、雑貨屋、医院、旅館、料亭などが建ち並び、ここに来るとほい

ものはなんでも揃った。農村の産物を町並みで消費するといういい循環ができていたと思われる。

この町並みの起源は鎌倉時代にさかのぼる。南予全域を荘園にした西園寺公経が砦をおいた宇和は、350年間南予の政治の中心地であった。政権が板嶋（後に宇和島と改称）に移ってしばらくしての慶安4（1651）年、松葉町は現在地に移転し、卯之町と呼ばれるようになったといわれる。

南予の町並みの中でも最も古い卯之町の町並み。江戸時代から長年にわたって築きあげた町家のつながりが、時間が止まったように残っているのは、戦争による被害がなかったことや、商店街が昭和の通りに移ったことだけでなく、住民が住み家をしっかりと守ってきたことも大きな要因である。

この町並みで特に古い末光家住宅は、明和7（1770）年の建築で、当時の建築仕様で修復して市に寄贈され、現在第一日曜の午後公開し、ミニ講座なども行う。

平成21年に国の重要伝統的建造物群保存地区の選定を受け、町並みの家々は少しずつ修理修景がなされ、古い建物とはいえ目を見張るように美しくなった。

家の並びや軒の高さも揃っていて、その昔どのような相談がなされて建築されていったのかと想像する。また、地形や気候も考慮して形成した「町並み」という、庶民が創った歴史的な景観を活かして残すことができつつあることに、関わった官民の尽力を思い、まちづくりの基本を感じる。残すことは住民の努力も大きい。40年にも及ぶ地道な保存運動の成果が今、開花に向かって進んでいる。

この重伝建保存地区には開明学校や民具館、先哲記念館、武蔵、末光家など市の文化の里施設がコンパクトにまとまってあり、町並み自体が博物館のように楽しく学んで遊ぶことができる。時の流れに忘れ去られたような静かな町並みに出会い、自分だけの癒しスポットにしたいという旅人もある。観光化されてない田舎ならではの簡素な町並みが、卯之町の町並みの個性だと思う。それが日本人の遺伝子をくすぐり、懐かしさを誘うのかもしれない。

そんな町並みに、江戸の中期から続く造り酒屋や醤油屋のほかにも、旧庄屋宅を改修したギャラリー喫茶や、若い方が食事などを提供するおしゃれな店も開かれています。修復を待つ家もまだまだ多い。卯之町の町並みの特徴としては、間口

の広い「平入り」と、間口が狭く奥行の深い「妻入り」の家が混在することだという。軒下に並んだ「持ち送り」も植物や渦などの彫刻のあるものや方杖状のものなど様々で、家々のアクセントになっている。細い板を組み合わせた「格子」は、平格子、出格子、つり上げ式の節などとして、家の正面部分を美しく装っている。姉さんかぶりに割烹着姿で、掃除のしにくい格子をせつせと雑巾がけしてつないで貰ったのは住民である。

二階外側の「手すり」のデザインは家々の個性が見られ、また、意匠を凝らした「飾り瓦」のモチーフの豊富なことは、見る人の目を楽しませてくれる。

扇状地に形成されたこの町には、素朴ななかにも深い歴史としゃれっ気が見え隠れしている。

ぶらりと訪れて、自分だけの発見を試みませんか。



西予市文化の里施設
統括館長
堀内 八重

※1) 壁や柱などに取り付けて、庇（ひさし）・梁（はり）・棚・床などの突出部分を支える横材。装飾を兼ねたものが多い。
※2) (昔の) 和風建築で、格子（こうし）の裏に板を張り、引き上げれば釣り金具でとめられるようにした戸。

旧武蔵 昔のくらしを体験

「旧武蔵」は、国の重要伝統的建造物群保存地区に選定された西予市宇和町卯之町（卯之町の町並み）内の伝統的建造物で、明治から昭和中期に「武蔵（屋）」という屋号で商いをしていたため「旧武蔵」と呼んでいます。

宇和盆地が古くから米作を中心に発展し、卯之町の町並みが在郷町として栄えた歴史を踏まえて、昔の生活道具とかまどや井戸を使って「昔のくらし体験」を行っています。体験を通して昔の不便な暮らしの中にある生活の知恵や工夫を学ぶことができます。



●かまど炊き体験（約3時間）
体験料 1人：200円

●洗濯体験（約1時間）
体験料 1人：200円

※1週間前までのご予約が必要です。

●ふらっと、かまどの日毎月第一日曜 10:00～14:00

当日ふらっと立ち寄って、かまどに薪をくべ火を入れる体験ができます。お団子やふかし芋など、その時々のおいしいものをご用意しています（材料費は体験者負担）。

※「旧武蔵」に関するお問合せは先哲記念館へ



宇和先哲記念館（入館無料）

現在の西予市宇和町の基盤を創った人々の業績を顕彰している記念館で、1階市民ギャラリーは市民の作品の展示会場として、2階企画展示室は絵画や書などの館蔵品展や企画展を開催しています。

☎0894-62-6700 西予市宇和町卯之町4丁目327番地

*駐車場は宇和先哲記念館をご利用下さい。



先哲記念館／旧武蔵
うえやま かず え
上山 和枝

民具から見える宇和人の生活

宇和島街道として栄えた卯之町の町並みは、こぢんまりとした区画にギョツと文化が詰め込まれた、幕の内弁当の様な楽しさがある所です。歴史・地理・建築・教育・生活と様々な観点から宇和の文化に触れる事ができる保存地区には、道具を通して昔の暮らしや先人の知恵を学べる「宇和民具館」があります。

「民具」とは、庶民の生活道具をいいます。日用品に文化的価値を見出した民俗研究家・渋沢敬三により提唱された言葉です。かの渋沢栄一の孫にあたり、大正・昭和期に栄一の後継者として日本銀行の総裁・大蔵大臣などを務め、政財界で活躍する傍ら、民族・民俗学の発展にも貢献された方です。

さて、開明学校に隣接する当館には、江戸から昭和にかけてこの町で実際に使われていた民具が、約六千点収蔵・展示されています。

これだけの資料数が集まった要因は、「物を大切にする」という想いが、時代を超えてリレーされたことにあります。

米所の宇和町では、多くの農家が蔵の中に民具を大切に保管していました。また、空襲をまぬがれた事や、高度経済成長期のスクラップアンドビルドの風潮に流されなかった地域であった事が、戦前の商家や民家とそこに残された民具の保存につながりました。そして、宇和郷土文化保存会が30年間続けてきた民具の収集・展示という文化財保護活動の流れが、現在の民具館に引き継がれています。

館内には祭り・信仰・年中行事・暮らし・商売など昔の賑わいを思わせる道具が展示されています。また、レコード鑑賞、真空管ラジオ試聴、足踏みミシン、レトロな衣装を着ての記念撮影などの体験コーナーも充実しています。



民具に想いを馳せると、宇和の地で生きた人々の生活が見えてきます。ぜひ町並みと併せてご来館ください。より深く宇和の歴史を感じていただけることでしょう。

参考資料：

「ブリタニカ国際大百科事典」



宇和民具館／開明学校

☎0894-62-1334

入館料：高校生以上 500円 / 小・中学生 300円
（開明学校の入館料含む）

西予市宇和町卯之町三丁目106番地 *駐車場は宇和先哲記念館をご利用下さい。



宇和民具館
せんば か な こ
仙波 香菜子

開明学校を中心とした伝統的建造物群

西予市卯之町の古い町並みは、平成21（2009）年に国の重要伝統的建造物群保存地区（以後…重伝建地区）に選定され、今年で11年目を迎えます。

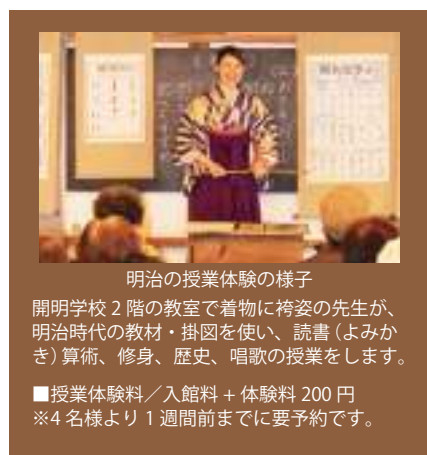
中でも多くの住民の心のふるさととなっているのが明治の学び舎、開明学校です。

開明学校は、明治5年の学制発布を受け開校しますが、校舎はそれまで私塾、郷校として使われていた「申義堂」でした。

その後、明治15（1882）年に、町民の寄付により、擬洋風のモダンな校舎が建築されます。アーチ形の窓が分厚い大壁をくり抜いたように並び、4か所の両開きのドアにも惜しみなくドイツ製のガラスが使わ



申義堂（市指定文化財）は、地元の人々によって自発的に建てられた私塾で後に、開明学校の最初の校舎となります



明治の授業体験の様子

開明学校2階の教室で着物に袴姿の先生が、明治時代の教材・掛図を使い、読書（よみかき）算術、修身、歴史、唱歌の授業をします。

■授業体験料／入館料＋体験料 200 円
※4名様より1週間前までに要予約です。



単語図 明治7（1874）年

掛図は、大きな紙に表示され教室に掛けて教科書代わりに使用されていたものです

れています。また、唐破風の玄関の飾り瓦には「開」の文字が入れられ、町民の教育に対する意気込みが感じられます。

当時、文明開化のシンボルとして見学者が絶えなかったというこの校舎は、明治の簡素な造りの学校建築を知るうえで貴重な遺構として、平成9（1997）年、国の重要文化財に指定されました。

開明学校には、明治期を中心とした教育資料（教科書、学校関係文書など）が多く

収蔵され、中でも明治初期の「掛図」のコレクションは全国一を誇ります。



先哲記念館側から見た夕景。屋根のラインで切り取られた空が美しい



開明学校正面玄関にある開き戸のガラスには、卯之町幼稚園の三角屋根が映り込みます（写真：上）

中町通り（年代不明）の古写真（写真：下）



昭和初期 宇和町全景（卯之町）

黒瀬山から撮影されたと思われるこの写真には、まだ鉄道が敷設されていない



卯之町キリスト教会

大正 15（1926）年に建てられた教会は、十字架をいただいた塔屋と赤い屋根、白い板壁が特徴的な建物



光教寺本堂裏の庭園

天保 14（1843）年以後に築かれたとされる名園は、苔ともみじも美しい



鳥居門（市指定文化財）

門構えが立派すぎると宇和島藩より処罰を受けた庄屋の名前が付く卯之町の歴史を伝える門



末光家住宅（市指定文化財）

明和 7（1770）年に建てられた、平入りの町屋。[※] 蔀（しとみ）や格子など卯之町らしいデザインが残る卯之町の代表的な町屋

※（昔の）和風建築で、格子の裏に板を張り、引き上げれば釣り金具でとめられるようにした戸。



文化の里休憩所

卯之町の町並みにある古い民家を復元した無料休憩所です。お茶の接待や西予市の観光案内を行っています。

☎0894-62-3843

開館時間／ 10:00 ～ 15:00

休館日／月曜日（月曜日が祝日の場合はその翌日が休館）・年末年始

西予市宇和町卯之町三丁目 223 番地 *駐車場は宇和先哲記念館をご利用下さい。

着物体験
《要予約》

着付け 4,000 円
着付けと礼儀作法
4,500 円

詳しくは休憩所
まで

散歩マップ

の気になるお店

なし

.com/

ッシュ。

でも、

注ぐこ

量を調

れ、ほ

光教寺

●宇和民具館

卯之町キリスト教会
幼稚園

●末光家住宅

●松屋旅館

●中町広場

●文化の里
休憩所 WC

●旧武蔵
(かまど体験)

●先哲記念館

●大門 (鳥居門)

宝来堂
フラワー
ショップ
西川

●WC
まちなみ
広場

●高野長英
隠れ家

●二宮敏作
住居跡

●商店街

●山田屋まんじゅう

56

吉田・宇和島方面→

「私の一押しスポット」

町並みを散策すると縁起物がたくさんあります。その一つが中村旅館の「松竹梅」。見つけれられるかなあ？形と材質に注目です！

宇和先哲記念館 泉 仁美



「私の一押しスポット」

雨山公園から上がる「俳句の道」には、たくさんの句やひっそりと佇むお地蔵さまに出会え、涼しげな木々の中を楽しみながら登ることができます。！

開明学校 河野 清楓



ヤマミ醤油

西予市宇和町卯之町 3 丁目 179-2 **P** あり
☎ 0894-62-0167 **営** 9:00 ~ 18:00
休 不定休



中町の路地裏から麴の香りが漂います。明治から続く蔵で仕込んだ醤油や味噌、あま酒など、小さな醸造元から素朴な味わいをお届けします。

卯之町バーローTO

西予市宇和町卯之町 3-216 **P** なし
☎ 0894-89-1864 **休** 月・火曜日 (臨時休業有り)
営 11:30 ~ 14:00 18:00 ~ 22:00

unomachi.bar.oto/



古い町並みの中にある、築 100 年以上の古民家をリノベーションし生まれ変わった、とてもカジュアルなイタリアンバー。

元見屋酒店

西予市宇和町卯之町 3-88 **P** なし
☎ 0894-62-0036 **営** 8:30 ~ 17:00
休 日曜日、祝日

URL : <http://motomiya.jp/>



酒造りに最適な気候と、米・水をふんだんに使える里で、江戸時代の安政年間より二百年間、絶えることなく酒を造り続けております。

美ゆき 宇和店

西予市宇和町卯之町 3 丁目 339 **P** あり
☎ 0894-62-3608 **休** 月曜日
営 11:30 ~ 13:30 17:00 ~ 23:00



創業昭和 28 年。ステーキ、おつまみ、お好み焼きなど色々なメニューがございます。名物「ちゃんぽん」を食べにぜひ起こし下さいませ。

LOKKi COFFEE (ロキコーヒー)

西予市宇和町卯之町 3 丁目 208-102 **P** なし
☎ 0894-89-2292 **営** 8:30 ~ 17:30
休 月、金曜日 **二宮敏作**

URL : http://lokki_coffee.com



手廻し焙煎機を使用した自家焙煎コーヒーの販売をしています。ハンドドリップで 1 杯 1 杯抽出いたします。(店内 Wi-Fi 使用可)

ギャラリー喫茶 池田屋

西予市宇和町卯之町 4 丁目 332 **P** あり
☎ 0894-62-0223 **営** 11:00 ~ 18:00
休 水曜日 **二宮敏作**

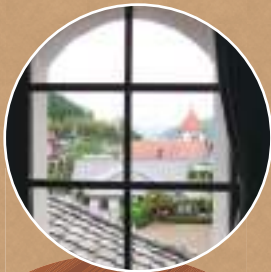
URL : <https://www.uwaikedaya.com>



毎朝、竈で炊く羽釜ごはんのランチ (¥1000: ドリンク付) 手作りケーキのカフェなど。裏庭の席もおすすめ。ごゆっくりお楽しみください。

卯之町お昔

卯之町商店街の



「私の一押しスポット」

明治～令和と、この町を見守っている開明学校。アーチ窓から見える風景は、どこことなく懐かしさを感じさせられるお勧めの写真スポットです。

開明学校 酒井 直子

山口たねもの店・やまぐち

西予市宇和町卯之町 2 丁目 295  あり

☎ 0894-62-0280 営 8:30 ~ 18:30

休 不定休



種苗と衣類のコラボ店舗。三代目の店主はアナログ派ですが商品は旬のアイテムを取り揃えております。お客様の笑顔とご縁に日々感謝です。

上田屋本店

西予市宇和町卯之町 2 丁目 323  あり

☎ 0894-62-0006 営 9:00 ~ 18:00

休 月曜日



敬作餅は皇太子殿下お茶口献上の品です。ケーキ類も豊富に品揃えしており、中でもシュークリームは予約が取れないほどの超人気商品です。



「私の一押しスポット」

ヤマミ醤油さんの通りにある「大根の飾り瓦」を横目に歩いていくと、ブンっとお醤油の良い香りが漂ってきます。何とも言えないノスタルジックな気分になれます。

休憩所 金子 美保



mugi cafe

西予市宇和町卯之町 1 丁目 251-3  あり

☎ 090-4334-4180 営 13:00 ~ 19:00

休 月～木（金、土、日のみ営業）

 unomachi.mugicafe/



オーガニックにこだわった、安心食材の自家製ケーキ・焼き菓子と、有機栽培の豆を自家焙煎したコーヒーを提供しています。

ナガオカ（ゆびしょうゆさし）

西予市宇和町卯之町 3 丁目 177  あり

☎ 0894-62-2777 営 10:00 ~ 17:00

休 月曜日

URL : <https://www.yubishoyusashi>



キャップをブ*置いたまま持ち上げてもとができます。*ゆび加減で整でき、後だ*とどなし。

橋本鮮魚

西予市宇和町卯之町 3 丁目 191  あり

☎ 0894-62-4652 営 9:00 ~ 18:00

休 日曜日・祝祭日

URL : <http://sakanaya-hashimoto.jp/gaiyo/>



自慢のコロッケと新鮮な魚のにぎり、お刺身、お惣菜を販売しています。お気軽にお越しください、笑顔でお待ちしております。#魚たべよう



みのり食堂

西予市宇和町卯之町 3 丁目 136  あり

☎ 0894-62-0247 休 不定休

営 11:00 ~ 14:00 17:00 ~ 20:00



昭和 28 年創業の和・洋食の店です。ランチ、定食、丼物、洋食などがあり、うなぎは創業以来のタレを使った本格炭火焼きです。

cafe れぷれ

西予市宇和町卯之町 3 丁目 333  あり

☎ 0894-89-1274 営 10:00 ~ 17:00 (L.O. 16:00)

休 木、日曜日



旬野菜たっぷりのランチや、優しい甘さの手作りスイーツ、夏にはかき氷も登場。小上がり席もありますので、お子様連れの方も、ぜひどうぞ。



「鰯の梅肉」と「アコヤ貝の刺身」

MICHELIN



店頭



カウンターと奥に座敷がある



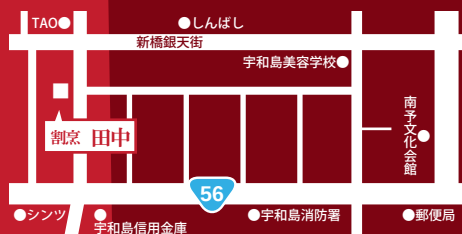
お客さんのリクエストで得意の三味線を弾く女将

宇和島市新町2丁目9-5

TEL.0895-23-2250

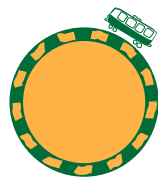
●営業時間／17:00～23:00 ●定休日／月・火曜日

●ホームページ／<http://uwajima-tanaka.com/>



店主 田中 房幸さん

宇和島が好きで「宇和島料理田中」として三十三年。無我夢中でやってきました。幸いにも観光客の方達にも沢山来ていただき、女将の三味線で「宇和島さんさ」等をご披露させて頂いただき大変喜ばれております。体力、気力の続く限り頑張っていきたいと思っています。



予土線特集やります。

予土線は、道路の整備が進み各家に自動車普及し、沿線人口の減少により、存続が危ぶまれる赤字路線ですが、予土線の車窓からは、のどかな里山の風景や四万十川の絶景を楽しめる全国屈指の路線です。

そんな「予土線」の魅力を多くの方に知っていただきたい、高知県予土線利用促進対策協議会でアドバイザーを務めている「異色の鉄道カメラマンどつぽこと坪内政美さんとホームページコラムを担当している「鉄女やましたあやこ」ことローカル記者山下文子さんの全面的なご協力をいただいて宇和島駅から高知県窪川駅までの22駅を3駅ごとに紹介する「予土線三駅語り」と山下さんのエッセイ「鉄女やましたあやこ」の嗚呼、予土線らぶそでい」の連載特集を始めます。

とはいえ、「予土線」のことは、よう知らんで」と言われる方々のために、「予土線」について少しおさらいをしてみましょう。

予土線って

予土線は、高知県の四万十町と愛媛県宇和島市を結ぶJR四国の鉄道です。詳しくは、土佐くろしお鉄道中村線と分岐する川奥信号場からJR予讃線と合流する北宇和島駅までの区間がJR予土線で、列車は窪川駅と宇和島駅間で運行されています。

愛媛県側は大正時代には、すでに軽便鉄道として運行されており、江川崎駅から若井駅までの間は昭和49年に開通しました。

高知県内区間は、ほぼ全区間で清流四万十川に沿っており、特に土佐大正駅から江川崎駅間では、蛇行する四万十川を貫くように走り、トンネルを抜ける度に四万十川の流れが車窓の右に左に入れ替わります。

予土線は、運行本数が少ない路線ですが、沿線にあるたくさんの魅力を訪ねるには、もってこいです！

四国の路線



若井～北宇和島駅路線距離（営業キロ） 76.3km

駅数 20 駅（高知県：9 駅、愛媛県：11 駅）

全線単線 / 全線非電化

最高速度 若井駅～川奥信号場間 / 110km/h
川奥信号場～江川崎駅間 / 85km/h
江川崎駅～北宇和島駅間 / 65km/h

〔愛媛県側〕

北宇和島、務田、伊予宮野下、二名、大内、深田、近永、出目、松丸、吉野生、真土

〔高知県側〕

西ヶ方、江川崎、半家、十川、土佐昭和、土佐大正、打井川、家地川、若井



山下 文子 やました あやこ
宇和島出身、鬼北育ち。予土線沿線は、県をまたぐも「ザ・生活圏」。鉄道を始め、乗り物は何でも大好き。座右の銘は「その角を曲がれば、旅」（※永六輔氏のうけうり）。「四万十の鉄道 予土線」のホームページでコラムを担当。

協力：高知県予土線利用促進対策協議会



<http://yodosen-green.com/>



<https://twitter.com/yodosen>



<https://www.facebook.com/yodosen/>



坪内 政美 つぼうち まさみ
スーツ姿で撮影するという奇妙なこだわりをもつ鉄道カメラマン・ロケコーディネーター。各種鉄道雑誌などを執筆する傍ら、テレビ・ラジオにも多数出演。町おこし列車「どつぽ列車」を主宰し、駅スタンプを製作・寄贈する活動を行っている。高知県予土線利用促進対策協議会アドバイザー。

ブログ：「坪内政美公式ブログII」

【主な活動・執筆など】

鉄道全路線シリーズ（朝日新聞出版）旅と鉄道・鉄道キング（山と溪谷社）サライ・ビーバル・本の窓（小学館）琴電殺人事件（西村京太郎・新潮社）JTB 時刻表・ノジュール・青春18きっぷの旅・観光列車でいこう・るぶシリーズ 主に四国関連・瀬戸内海離島（JTB パブリッシング）四国旅マガジン GajA（SPC 出版）ネコ駅長ばす PHOTO BOOK（エイ出版）鉄道珍百景（天夢人）ほか、ラジオまどな「どつぽの鉄道見聞録」（NHK 松山放送局・17:05～月一度程度出演）多数。

宇和島から窪川
予土線



真土 西ヶ方 江川崎 半家 十川 土佐昭和 土佐大正 打井川 家地川 若井 窪川

宇和島駅 車両基地をもつターミナル駅

駅データー

■所在地 宇和島市錦町 TEL0895-22-0175 ■開業日 1914(大正3)年10月18日 ■旅客ホーム数 2面3線 有人駅

JR予讃線の駅でありながら予土線が乗り入れていることから、ともに発着駅として利用されている駅で、言い換えれば「ターミナル駅」である。

なんかイイ、この「ターミナル」という響き。1914年に開業して以来、四国の端っここの駅として、これまでにどれだけの人生ドラマが繰り広げられたのだろう・・・なんて想像するだけでドラマチックなシーンを勝手に思い浮かべてしまう。

現在の駅舎は5代目だが、国鉄時代からあったネオン管の「宇和島駅」が設置してあった先代駅舎が私にとって印象深い。もちろん駅前のワシントンヤシがずらっと並ぶあの光景こそ、南国感あふれる玄関口の装いそのものだ。



宇和島城を背景に撮影できるポイントもある

し、百年変わらないデザインの「宇和島自動車」のバスが発着する光景も愛してやまない。

ぜひ、宇和島の伝統行事である「闘牛」が描かれた駅スタンプを押し、予土線のアイドル「鉄道ホビートレイン」にちなんだ大人も食べられる「お子様ランチ」を新幹線プレートで食べ、予土線に乗って旅に出たい。

愛媛と高知を結ぶ予土線の車窓は、日本の里山の自然豊かな絶景が広がっているし、四国予土線ならではのユニークな車両たちにも出会えるはずだ。



闘牛をモチーフにした宇和島駅のスタンプ



懐かしのあの0系新幹線プレートで「お子様ランチ」が食べられる。
(※要予約)

※写真は大人用

大人用 1,200 円 (税込み) 子ども用 850 円 (税込み)



全国でも珍しいホームに並ぶ給油施設は宇和島駅の特徴のひとつ



1998年にホテルを併設した駅ビルに改築された現駅舎は宇和島の玄関口



JR ホテルクレメント宇和島 レストラン「シレーヌ」

宇和島市錦町10番1号 TEL.0895-23-6133

営業時間／6:30～20:00

※新型コロナウイルス感染症対策により、しばらくの間、営業時間を短縮しております。

ホームページ／<https://www.jrclement.co.jp/uwajima/>

※写真は2,000円クレメントランチ(イメージ)

予土線三駅語り

1

宇和島駅と北宇和島と務田駅



文：山下 文子



写真：坪内 政美

北宇和島駅 実はここが予土線起点駅

駅データー

■所在地 宇和島市伊吹町 ■開業日 1941(昭和16)年7月2日 ■旅客ホーム数 1面2線 無人駅

宇和島駅を出発して、わずか3分で到達する駅だが、実は予土線の起点となる駅はここなのだ。近くに大きなスーパーや薬局などもあり、沿線の人びとにとっては予土線を利用して買い物をするのに便利な駅といえる。



ホーム脇に建つこの標識こそ、実は予土線の起点を表す「0キロポスト」

予土線はもちろん、予讃線の普通列車も停車することから、しばし停車時間が長いこともあるのだが、もし余裕があれば、駅の跨線橋に上ってほしい。そこから宇和島方面を眺めると、勾配を上って突然姿を見せる列車を真正面から見ることができると、振り返って松山方面を眺めると、線路が予土線と予讃線に分岐する2方向の線路を見ることができちゃうのだ。小さな駅の跨線橋から見る景色は、非日常の目線でちよっぴりテンションが上がるかもしれない。



街中にひっそりと建つ駅舎は木造で貴重な存在

務田駅 百年前の遺構が残る峠の駅

駅データー

■所在地 宇和島市三間町迫目 ■開業日 1914(大正3)年10月18日 ■旅客ホーム数 1面1線 無人駅



簡易駅舎で無人の務田駅にはトイレも併設されている



県道脇には、ひっそり佇む宇和島鉄道時代の隧道跡

間での併走は圧倒的に自動車の勝ち。急勾配を上る列車のスピードといったら、時速35キロ程度。前に進みながらも、たまに車輪が空まわりしちゃうなんてこともあり、めっちゃノロノロ運転。春になるとちようど線路沿いに桜の木があるので、花見気分に乗れるというメリットもあるけれど、務田駅は、四国霊場の札所が近いことから、おへんろさんを見かけることも多い駅。歩いて10分ほどのところには、「道の駅みま」がある。ちよこつと立ち寄って、列車の旅に欠かせない(?)おいしい、おむすびを買うのもオススメ。



務田駅までの間は25/1000‰(パーミル)という予土線一の急勾配が続く

北宇和島駅を出て、この駅に到着するまでは予土線きつての急勾配となってる。ちようど県道57号線沿いに線路が敷かれているので、列車と併走することもある。が、しかし、この区

道の駅みま

道の駅みままでは、米どころならではの自慢のおむすびや、お弁当がならんでいる。人気が高いので、売り切れ注意!



宇和島市三間町務田 180-1 TEL0895-58-1122

営業時間/ 9:00 ~ 18:00

ホームページ/ <http://www.michinoekimima.jp/>



鉄女 やましたあやこの

嗚呼、予土線らぶそでいー「闘牛」のあるまち、うわじま

<http://yodosen-green.com/> ※その他のエピソードもHP掲載中

(2019.11.26 掲載分)



闘牛の体重はおよそ1トン。闘牛大会に出場するために、牛たちを鍛えるのだが、ここでびっくりするのが牛たちのお散歩である。お散歩は、足腰を鍛えているのだ。

実は、予土線沿線は闘牛の生息地。とはいっても、あの厳つい牛が野放しでうろついているわけではなく、宇和島市、松野町、四万十町あたりでは、牛主さんが闘牛たちを大切に育てているのだ。



闘牛場全景。独特な雰囲気と匂いにテンションが上がる (撮影・坪内政美)

宇和島には、闘牛という文化が根付いている。その始まりは鎌倉時代と言われているが、娯楽として、農閑期の農村で飼っていた牛を強くさせるために戦わせたのが始まりだとか。現在、闘牛文化が残っているのは、宇和島を含め全国で9か所のみである。宇和島では正月や盆など年5回の定期闘牛大会を開催していて、会場はJR宇和島駅から見える小高い丘にあるドーム型の建物である。

その闘牛大会において、取組は10組程度。ということは、会場にはおよそ20頭が集まってくるのだ。会場は取組前からびりびりした空気が流れている



普通に道端で散歩している牛さんに逢える (撮影・坪内政美)

るために欠かせないのだが、牛主さんにひかれて牛たちが歩いているのは一般の道路なのだ。山道ももちろん歩くそうだが、普通に道路をゆくりゆくりあるく姿に遭遇すると、そりゃあびりくるでしょうよ。わたしが知っている闘牛「仁王」は、隠岐の島からはるばる宇和島にやってきたということ。牛主さんは隠岐の島の民謡を流しながら散歩に出かけていた。「牛もふるさとが恋しいじゃろうからの」との親心。穏やかに歩を進める牛の姿からは、闘いをする猛々しい雰囲気は微塵もなく、優しくおっとりとした生き物そのものである。宇和島市や松野町、四万十町界限をぶらっと歩いていたら闘牛にも遭遇できてしまうかも！



勇ましく、時には大胆にぶつかる (撮影・坪内政美)

：かと思いきやバックヤードの牛たちは、これまたおとなしくしているのだ。もちろん幾分、戦闘態勢になっているものの、闘い前の牛たちを見ることができる。数ある牛のうち、好みの牛を物色できるというわけだ。昔は賭博もしていたのかも知れないけれど、現在の闘牛大会は、あくまで観光としての開催なので賭事にはならないものの、どの牛がどんな闘いをするのか戦闘前のようすを楽しむのもアリなのである。牛にはちゃんと牛主さんが付き添っていて、背中をなでたり、出場ギリギリまで見守っている。1トンと1トンのぶつかり合いは、そりゃあもう迫力満点。牛たちは、勢子と呼ばれる男たちとともに土俵に入り、一頭一人が激しい闘いを繰り広げるのである。角を突き合うという本能に火がついた牛たちは、勢子のかげ声にあわせてボルテージ

が上がる。宇和島の闘牛は、どちらかの牛が逃げた時点で負けとなり、最終的には闘争本能が強い牛が勝ちとなるのである。相撲で賞金ができるように、闘牛では「給金」ができる。通常は勝った牛が多くもらえるのだが、宇和島では、勝ち牛が4割、負け牛が6割となっている。これは、宇和島独特の伝統だということ、負けた牛主と牛への慰めの気持ちの表れなんだとか。地域性がよくわかる風習である。さらにおもしろいのが、それぞれの取組みが終わると、牛たちは土俵を引き上げていくわけだが、なぜか横綱戦が終わっても会場のにぎわいは続いているのだ。というのも、宇和島では横綱戦で勝った牛が化粧まわしを付けて土俵に入ってきているのではない。闘いを終えたばかりの牛はあぶない、という心配もよそに観客や関係者が、どんな土俵の中に入っていく、牛をなでる、触るは、ちびっこを背中に乗せて記念撮影はする、牛のまわりには人だかりである。これも宇和島ならではの文化で、勝ち牛に触れると運氣が上がるとして、ふれあうことを良しとしているのだ。かくいう私も、取材終わりに勝ち牛に乗せてもらったことがある。その背中、まだ熱が残っている温かく、何より力強かったこ



うあーうあー



子どもたちも勝利牛に乗せてもらいご満悦 (撮影・坪内政美)

宇和島闘牛大会開催日

- ・ 1月2日
- ・ 4月 (第1日曜)
- ・ 7月24日
- ・ 8月14日
- ・ 10月 (第4日曜)

宇和島市宮闘牛場

TEL.0895-25-3511

※日程等は要確認

予土線 ― 亡母との思い出 ―

村尾 明弘



私の母の生家は、北宇和郡松野町^{まつの}蔵生^{くらひ}という所です。高知県との境で四万十川の上流に位置し、私が幼い頃には、よく天然のうなぎが獲れていました。予土線の駅でいうと「真土駅^{まつち}（1960年10月に完成）」になります。

当時、まだ真土駅は無く、一つ前の「吉野生駅^{よしのぶ}」で降りて、歩いて母の実家まで行っていました。ふと思いついて、グーグルマップで調べてみると、吉野生駅から真土駅までは約2.1キロメートル、徒歩だと27分かかると計算です。ただ、この27分は大人が歩く時間で、幼い子どもの足だと35分〜40分は、かかっていたらと思うます。

母は、私が4歳の頃離婚し、その後、私と姉を女手一つで育て上げてくれました。苦労したと思いま

す・・・ 昼は、駅前の食堂で働き、夕方からは炭の販売（炭俵を自転車の後ろに積んで）と洋裁の仕事をこなし、一日中働きづめの生活でした。

やさしい母でしたが、厳しい面もありました。私はよく、母に連れられ、予土線に乗って、蔵生の実家を訪れていました。先ほど書いたとおり、吉野生から歩いて30分以上かかる道のりを母に手を繋かれ、とぼとぼと歩き、子どもながらに何て遠いんだろうと泣きそうになったことを今でも鮮明に覚えています。

そうして蔵生の田舎道を母が買ってくれた一張羅の服を着て歩いていると、近所の子も達が「宇和島の子が来た」と言っているのが聞こえ、幼いながら気恥ずかしいのと、宇和島のお町から来たプライドをくすぐられたものです。

当時の列車は、もちろん蒸気機関車で窓を開けたままトンネルに入ると、煙がもつもつと入ってきて、顔が黒くなったものです。母は列車に乗ると、私に「宇和島から吉野生駅までの駅名を全部（12駅）憶えてみさい」と言って、一生懸命憶えて、全部言えるようになるまで誉めてくれたものです。

母の実家には、祖母が元気に暮らしていて、私を本当に大切にしてくれました。夫と別れ、幼い子供を育てている娘の姿を見てどう思っていたのか、今

は知る由もありませんが、たぶん、不憫に感じていると思います。

母は、平成24年1月に享年93歳で亡くなりました。子どもの事だけ考えた一生だったと思います。そんな母に、生前、何の親孝行もできなかったことを後悔しています。

予土線の経営危機がさげばれ、存続の危機にさらされているように聞いています。私も、この「つなぐ」に是非、予土線をとりに上げて欲しいとお願いし、今回実現できたことを本当に嬉しく思います。

母との思い出を込めて・・・



村尾 明弘 プロフィール

1951年生まれ 宇和島南高等学校卒 専修大学卒 2015年3月～ 元宇和島商工会議所 副会長 宇和島信用金庫 元会長
1977年宇和島信用金庫 入庫 2012年6月～2018年6月 理事長

宇和島市新型コロナ対策「産地応援」企画

#鯛たべよう

こんな時こそ地元の誇りを。

宇和島は真鯛の養殖生産量日本一

コロナショックによる全国的な流通ストップ

それは、宇和島も例外ではありません。

だからこそ、「いまできること」

鯛を食べよう。鯛を買おう。

そして

鯛を食べたとき、買ったとき、

料理したとき、釣ったときでも

『#鯛たべよう』をつけてSNSに投稿して応援してください。

届けよう。宇和島の鯛を全国に。

<https://www.city.uwajima.ehime.jp/site/minnade-ouen/>



宇和島
ココロまじわうトコロ

みんなで
うわじま
応援





宇和島市 HP → 「新型コロナウイルス感染症関連情報」 → 「事業者支援」 → 「みんなでうわじま応援ページ」
→ 「食べて応援」 → 「宇和島鯛膳集」（その他多数のレシピが紹介されています）

宇和島鯛めし

【材料（4人分）】

- | | |
|-----------|-------------|
| ▶ 鯛…300g | ▶ ミカンの皮…少々 |
| ▶ 卵…4個 | ▶ 酒…大さじ2 |
| ▶ 青ねぎ…少々 | ▶ みりん…大さじ2 |
| ▶ ごま…少々 | ▶ しょうゆ…大さじ2 |
| ▶ 刻みのり…少々 | ▶ だし汁…90ml |

A

- ①鯛は3枚におろし、薄いそぎ切りにする
- ②Aをまぜ、人数分に分ける
- ③鯛と卵を1人分ずつに分け、タレに混ぜ込む
- ④炊き立てのご飯に③をかけ、きざんだ青ねぎを好みで散らす

宇和島の大定番。ごま、刻みのり、ミカンの皮などお好みで



協力／宇和島市食生活改善推進協議会

鯛とキャベツの ミルフィーユトマト煮

【材料（4人分）】

- | | |
|-------------|-------------|
| ▶ トマトソース…1缶 | ▶ 塩…少々（6g） |
| ▶ 鯛…200g | ▶ 白ワイン…20cc |
| ▶ キャベツ…1/2個 | ▶ 水…300cc |

- ①トマトソースに水、塩を入れて混ぜる
- ②キャベツの芯を取り、火が通りやすいように棒でたたく
- ③鯛は薄く切る
- ④鍋にキャベツを敷き、その上に鯛をのせる（繰り返す）
- ⑤①と④で作ったものを鍋に入れ、煮込む

キャベツがしんなりしたら完成



協力／宇和島水産高等学校

鯛のソテーわさびソース

【材料（2人分）】

- | | |
|-------------|--------------|
| ▶ 鯛の切り身…2切れ | ▶ 大葉…2枚 |
| ▶ 塩こしょう…少々 | ▶ わさび…小さじ1 |
| ▶ 薄力粉…大さじ1 | ▶ みりん…大さじ2 |
| ▶ サラダ油…適量 | ▶ しょうゆ…大さじ2 |
| ▶ ししとう…4本 | ▶ マヨネーズ…大さじ1 |

A

- ①鯛に塩こしょうをふり、水気を拭き取り、薄力粉をまぶす
- ②フライパンでサラダ油を熱し、①とししとうをこんがり焼いて器に盛りつける
- ③Aを合わせて、わさびソースを作り、②にかけて大葉を添える

わさびの量は好みで、大葉は極細切りに



※写真はプリで調理したものです。

協力／愛媛県魚政課

鯛のとろりオレンジソース煮

【材料（2人分）】

- | | |
|---------------|----------------------|
| ▶ 鯛の切り身…2切れ | ▶ 100%オレンジジュース…100cc |
| ▶ 塩こしょう…少々 | ▶ バター…大さじ2 |
| ▶ 小麦粉…少々 | ▶ しょうゆ…小さじ2 |
| ▶ にんじん…1本 | ▶ コーンスターチ…大さじ1 |
| ▶ イタリアンパセリ…適量 | ▶ 塩…少々 |

A

- ①鯛の切り身に塩こしょうをして小麦粉を薄くまぶす
- ②にんじんはピーラーでリボン状にむく
- ③耐熱皿の中央ににんじん、周囲に鯛を入れ、Aを回しかけて500Wの電子レンジで5分程度加熱する

見た目にも美しいメイン料理



協力／愛媛県魚政課

**アクアプラス**

宇和島市築地町 2-2-7
TEL 0895-26-5577
FAX 0895-26-5578
Eメール
info@buri-aquaplus.jp

アクアプラス <http://buri-aquaplus.jp/index.html>

**イヨスイ**

宇和島市住吉町 3-1-8
TEL 0895-24-5665
FAX 0895-24-6287
Eメール

イヨスイ <http://www.iyosui.co.jp/>

**宇和島プロジェクト**

宇和島市坂下津甲 94-13
TEL 0895-28-0180
FAX 0895-28-0188
Eメール
inbox@project-u.jp

宇和島プロジェクト <https://projectu.theshop.jp/>

**かどや**

宇和島市弁天町 1 丁目 5-6
TEL 0120-39-2526
FAX 0895-24-5544
Eメール
kanet@iyo.ne.jp

かどや <http://www.kadoya-taimeshi.com/>

**コバヤ**

宇和島市榎形町 2-2-20
TEL 0895-25-1106
Eメール
info@himenosato.com

コバヤ <http://www.himenosato.com/>

**こもねっと**

宇和島市蔭淵 1068
TEL 0895-63-0163
FAX 0895-30-3622
Eメール
info@komo-net.com

こもねっと <http://komo-net.shop-pro.jp/>

**タイチ**

宇和島市小池 1679-2
TEL 0895-28-0248
FAX 0895-28-0956

タイチ <https://taichiro-kun.com/>

**辻水産**

宇和島市住吉町 3-1-1
TEL 0895-28-6133
FAX 0895-28-6121
Eメール
ec_c@tsujisuisan.com

辻水産 <https://tsujisuisan.com/b2c/>

**秀長水産**

宇和島市築地町 2-6-24
TEL 0895-25-3305
FAX 0895-22-1808
Eメール
tokusan@hidecho.co.jp

秀長水産 <http://www.hidecho.co.jp/>

**愛媛県漁業協同組合
遊子支所**

宇和島市遊子 2548
TEL 0895-62-0227
FAX 0895-62-0225
Eメール
marinecoop@yusu.jp

遊子漁協 <https://marinecoop-yusu.shop-pro.jp/>



霊亀山大超寺【大正時代 宇和島市大超寺奥】 写真 / 資料提供：那須順孝氏

この写真は、約一世紀前の大正年代に撮られた大超寺の貴重な一葉である。左から順に鐘樓堂、山門、毘沙門堂と並んでおり、中央のひとときわ目立つ瓦屋根の建物が観音堂。観音堂の右側にある本堂は、寺半分の覆う松の巨木に隠れている。現在は伐採されたが、高くそびえる松の下での盆踊りは、宇和島の夏の風物詩の一つだった。背景中央の小高い山は大谷山である。

愛宕山の麓にある宇和津彦神社の見事な石垣の積み出しに出会う。そこから右横の狭い道に入り、まもなく左右に分かれるY字路の左をたどると大超寺の山門が見えてくる。山門をくぐると、両側の芝生の中心を長い石畳の参道が本堂まで一直線に延びており、清々とした世界が開ける。春先には周辺に彼岸花が咲き乱れ、秋の紅葉とともに心洗われる。写真の石垣と白壁の土塀が広々と続く風景は、今も変わらず旧城下の面影を偲ばせる。大超寺は、浄土宗に属する寺院で、慶長元（1596）年、笹町に天誉上人により開山。初め法泉山安養寺といったが、同5（1600）年、現地に移建後大超寺に改めた。享保年間（1716〜1735年）改築。山号は、宇和島5代藩主伊達村侯参拝の際、庭に亀が現れた逸話から「霊亀山」の山号に改められたとされ、

本堂ほかの屋根には亀の模様の軒丸瓦が使われている。本堂は江戸時代の浄土宗本堂を代表する建物として評価が高く、市指定の有形文化財に指定されている。平面は典型的な近世の浄土宗寺院の右側側面に、さらに三つの部屋を組み込んだ書院造り殿舎風で、外見より規模がことのほか大きい。特に、内陣の4本の太い丸柱（直径45cm）の樺柱や欄間の裝飾には眼を見張る。中腹にある宇和島2代藩主伊達宗利の生母宝池院（浅井氏）の墓域は、石段に土塀が張りめぐらされ、なかでも巨大な五輪塔が人目を引く。また、少し下がった所には、同寺の開山上人から23世まで歴代住職の円形で先端の尖った石塔が、年代順に2列に並列しているのもきわめて特徴的。

宇和島の長い歴史をひもとくと、中世の西園寺宣久から近世の伊予俳壇の先覚者桑折宗臣はじめ俳諧や、連歌、和歌といった文芸・文化がめんと引き継がれている。宇和島の町と海を見守る先祖の墓標に歌人の血統が刻まれている、ということに喜びを感じて。

大超寺は伊達家臣の墓の多いことでも知られ、「維新三功臣」の一人伊能友鶴は、本堂を右手に進んですぐ角の吉見家墓所に埋骨されている。明治のジャーナリストで小説家の末広鉄腸の墓は、本堂から歩いて3分ほどの竹やぶに近い丘陵に面した高台にある。実は私の先祖が眠る墓地も末広家に隣接しており、そこは「城山や宇和海を眼下に望める宇和島で一番美しい場所」として生前曾祖父が選んだという。彼は明治中期本町追手に家業の起こりとなった店を構えた人で、徳利片手に花鳥風月をめながら歌を詠むといった風流人だった、と随行した母の話。



【現在の様子】かつての畑は駐車場となり、手前には家が建っているため同じアングルでの撮影はできなかった。

- ※1) 寺院の場合、本堂内部において本尊を安置する場所。一般人が立ち入る外陣（げじん）と対置される。
- ※2) 主に供養塔・墓として使われる塔の一種で、上から宝珠、半月、三角、丸、四角の五つの石を組み合わせた供養塔のこと。
- ※3) 伊能友鶴 いのうゆうお 本名：吉見長左衛門（1817〜1875）幕末藩主を助け国事に奔走した功で「伊達家忠能の臣」という意味で「伊能」姓が与えられた。
- ※4) 末広鉄腸 すえひろてつちょう 本名：重恭（しげやす）（1849〜1896）明治24（1891）年『南洋之大波瀾』でフィリピンの国民的英雄・ホセ・リサルを世界に先駆けて紹介。

【参考資料】

『宇和島藩伊達家史料四 家中由来書 上』近代史文庫宇和島研究会 二宮工房 1978年
『風雪七十年思い出の記 完結篇』兵頭三明著 講談社出版センター 1980年
『愛媛県史 文学』愛媛県 1984年 『宇和島の文学』 谷岡武城著 新風舎 2007年



田部 司 たなべ つかさ

プロフィール 昭和25（1950）年生まれ 宇和島市在住 日本眼鏡技術者協会会員
シネマニア宇和島・タナベ昭和館主宰

文 / 田部 司

山家清兵衛と「大坂城石垣普請」



正面左側の石垣が宇和島藩の担当箇所（図1-①）

宇和島の人々に親しまれる和霊神社。漁業を中心とした産業の神として中四国地方を中心に崇められている、和霊信仰の総本社である。同神社の主祭神は、宇和島藩祖・伊達秀宗の重臣であ

つた山家清兵衛だ。

清兵衛は仙台藩において、民政・財政を担当していた。その有能さから伊達政宗の信頼も厚く、長庶子・秀宗が宇和郡一〇万石に封じられた際には、総奉行として同行させた。宇和島藩の財政立て直しなどに尽力するも、そのやり方を巡って一部の家臣たちと対立。そして元和六（一六二〇）年六月三〇日、就寝中に襲撃を受け、非業の死を遂げる。

それから四〇〇年。そう、二〇二〇年は清兵衛没後四〇〇年という節目にあたる。後に「和霊騒動」とも呼ばれるようになったこの事件は、「上意討ち」つま

り藩主・秀宗の命により行われたことだというのが今では定説である。資料が乏しく未だに謎も多い一件だが、契機となったとも言える出来事がある。「大坂城石垣普請」だ。

慶長二〇（一六一五）年、徳川家康が豊臣家を攻め滅ぼした大坂夏の陣の激戦により、大坂城は焼亡する。そのひと月後、家康の孫・松平忠明が大坂城主に任命され、町の復興・整備にあたった。元和五（一六一九）年、幕府は大坂を直轄地とすると、大坂城再築を決め、翌六（一六二〇）年に着工した。この再築工事は

いわゆる「天下普請（幕府の命令により行う土木工事）」で、西国と北陸の外様大名を中心とする六四家の大名に動員がかけられた。宇和島伊達家も参加を命じられた家の一つである。諸藩に与えられた役割は、堀の掘削や石垣の構築で、石高に応じて担当場所と

石垣の長さが割り当てられた。宇和島藩は、天守西側の内堀二か所（図1-①②参照）と南側の外堀二か所（図1-③④）の計四か所を任された。

工事の期間中、大名自身が大坂へ出向することは無用だという指示が出たため、どの大名もそれぞれ信頼のお



図1 宇和島藩の石垣普請担当場所（●赤丸）

※）1579～1647年。本名・政一（まさかず）。近江小室藩の初代藩主。江戸時代初期の大名。慶長11（1606）年後陽成院の御所の作事奉行を務めて以来、建築や造園に優れた才を現わし、二条城・仙洞御所なども手がけた。また茶人としても有名で、遠州流茶道の祖。



宇和島市立伊達博物館
学芸員
伊藤 絵理
1986年生まれ、福岡県出身
専門は民俗学

ける重臣を派遣し、常駐させていたようだ。宇和島藩の現場指揮監督に抜擢されたのは、桜田玄蕃と栗野勝右衛門、そして山家清兵衛であった。それぞれを筆頭に三つの隊が編成され、一〇〇日交替で従事していた。ちなみにこの再築工事では、作事総奉行（建築工事の責任者）に小堀遠州※、縄張（城の全体像の設計）および普請総奉行（土木工事の責任者）に藤堂高虎が任命された。ご存じの方も多いと思うが、高虎は宇和島ととても所縁のある人物である。



隠し曲輪(くるわ)にある石垣。刻印は、大洲藩・加藤家のもの

文禄四(一五九五)年に宇和郡七万石を与えられ、板島丸串城(後の宇和島城)に入った。領地を今治へ移されるまでの一六年の間に、城の天守を築き、城下を整備して町の形成を行った。慶長一八(一六二二)年に宇和郡が幕領になった際には、高虎が城の管理者を務めた。それから二年後、秀宗が板島丸串城へ入城することとなる。この時、一足先に宇和島入りをし、高虎の代官・藤堂新七より城の引き渡しを受けたのが清兵衛であった。何とも不思議な巡り合わせである。

閑話休題、この普請で積み上げられた石垣は、大阪城の見所の一つとなっている。表面に文字や記号が刻み込まれている石が多く見受けられるからだ。自分たちの石だと分かるようにするため、積石の順番を示すための理由で刻印されたものらしい。刻印の種類は約二〇〇〇とも言われ、またそれらが刻まれた石

は五〜六万個に及ぶと推測されている。この中には宇和島伊達家のもので考えられている刻印もあり、二つの輪が交錯した輪違い紋と「卍」の二種類が確認されている。ただし、いずれも水堀に面していたり、立ち入り禁止区域の石垣であるため、残念ながら実物を確認することは難しい。

一方、諸大名たちにとっては大きな痛手となっていた。人足の手配や資材の確保など、必要な工事費用は基本的に自己負担だったからだ。そもそも「天下普請」には、幕府の権力を誇示するとともに各藩の財力を削り勢力を衰えさせるという意図があったとされる。裏を返すと、この普請は豊臣恩顧の家臣が多い西国への牽制でもあった。宇和島藩も例外ではなく、資金繰りにかなり苦しんでいたようだ。入部してまだ五年ほどしか経っていない発展途上ゆえに、藩の立て直しや開墾など様々な出費が重なっており、財政は窮迫していた。大坂へ派遣していた清兵衛・玄蕃の二人へ宛てた秀宗の書状には、次のような内容が認められている。

「換金のために送る米も大豆もなく、家臣に給与としてあげる米すら不足しているのです、必要な銀子は京都で借金して調達して欲しい」

ことの深刻さが伺える。苦慮しながらも何とか目処をつけた清兵衛は、元和六(一六二〇)年五月上旬に宇和島へ一時帰国した。しかし、大坂に残った玄蕃は工事費の不足をなおも訴えたという。そして約二か月後、悲劇の夜が訪れるのである。

参考文献…

『愛媛県史 近世上』

国史大辞典編集委員会『国史大辞典 第二巻』

国史大辞典編集委員会『国史大辞典 第五巻』

大阪城天守閣『特別展 大坂再生―徳川幕府の大坂城再生と都市の復興―』

大阪城天守閣

『大阪城天守閣70周年記念 大阪城の歴史』

仙台市一番町一番街商店街振興組合が制作した「和霊神社の由来 一番町ものがたり」を監修したブランディングマーク代表の濱中文夫氏からご提供いただきましたので、先着5名様にプレゼントさせていただきます。

◆ご希望の方は、**宇和島信用金庫各営業店に、お名前、住所、電話番号をご記入の上お申し込みください。**後日、お申込みいただいた営業店よりお渡しいたします。
※なお、同時に多数のお申込みがあった場合は抽選となります。
お問合せ 0895-23-7000
(業務推進部 川尻)

読者
プレゼント
先着 5名様



令和2年度夏期特別企画 山家清兵衛展

会 期：7月11日(土)～7月31日(金)※月曜日は休館日

会 場：宇和島市立伊達博物館 第3展示室

入場料：大人 500 円 敬老(65才以上) 400 円 大学生・高校生 400 円 小中学生無料

和霊神社の御祭神としても知られる、宇和島藩祖・伊達秀宗の重臣、山家清兵衛。今年は清兵衛が亡くなって400年という節目の年です。命日(新暦7月29日)に合わせ、清兵衛所用と伝わる甲冑や刀など、ゆかりの品々を特別公開します。

■場 所：宇和島市立伊達博物館 宇和島市御殿町9-14 Tel.0895-22-7776

■開館時間：午前9時～午後5時(受付終了午後4時30分)

■休 館 日：月曜日※但し月曜日が祝祭日の場合は火曜日



甲冑 伝山家清兵衛所用
(宇和島市立伊達博物館蔵)

南予に息づく人形浄瑠璃（西予市明浜町） 俵津文楽 たわらづぶんらく

大本敬久

愛媛県歴史文化博物館 専門学芸員



開演前に場を清める等、儀式性の強い演目「三番叟（さんばそう）」

撮影 / 北濱一男

「文楽」は太夫の「語り」と三味線が奏でる音にあわせて、3人の人形遣いが一つの人形を操ることで演じる人形劇のことで、世界でも類を見ない独特のものとされ、非常に高い芸術性を持っています。

文楽は江戸時代に大坂で誕生し、興行が盛んとなりましたが、淡路（兵庫県）にも数多くの人形座があり、主に阿波の人形師によって作られた人形を使って全国を巡業していました。その巡業先の一つが伊予（愛媛県）で、人々の娯楽として各地に人形座が作られるきっかけとなりました。現在でも愛媛県内には伊予源之丞（松山市）・大谷文楽（大洲市肱川町）・朝日文楽（西予市三瓶町）・俵津文楽（西予市明浜町）・鬼北文楽（鬼北町）の5つの座が活動しており、それぞれ、阿波、淡路、そして大阪文楽の影響を受けながら継承されてきました。

西予市明浜町に伝わる俵津文楽は地元では「すがはら座」と呼ばれています。嘉永5（1852）年に地元の伊井庄吾（いしょうご）が大坂より人形を買い入れて人形芝居を行ったことに始まるといわれます。地元での上演に限らず、他地域でも積極的に巡業し、宇和島市日振島、



おおもと たかひさ

1971年、八幡浜市生まれ
専門は民俗学・日本文化論
著書に『民俗の知恵』（創風社出版）等

戸島、西予市城川町、鬼北町などに出向いていました。現在、保存されている人形頭は100点を超え、著名な人形師天狗久（てんぐひさ）など明治時代を代表する作品が大半を占めています。種類、量、質ともに豊かに整備されていることから、道具一式が愛媛県有形民俗文化財に指定されています。現在は3月下旬の「さくら祭り」に合わせて定期公演を開催し、11月には他地域の文楽保存会との合同公演も行われています。

戦前から継承された文楽（人形浄瑠璃）の保存会が5団体以上残っている県は西日本では愛媛県のみなのですが、どの団体も後継者不足に悩まされている状況であり、演じ手、観客双方の増加、活性化が望まれます。

新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) の検査



沖内科クリニック
副院長 沖 良隆

現在、新型コロナウイルス感染症の確定診断に行える検査はPCR検査、抗原検査、抗体検査がありますが、それぞれ特徴と限界があります。

PCR検査

PCR検査は検体に含まれるウイルスのDNAを増幅させ、判定します。検査には鼻腔・咽頭の拭い液が必要ですが、採取検査の際には個人防護具が必要となります。検査手技も複雑で、熟練した検査技師が行っても数時間かかります。そのため、検査ができる施設も限られています。

PCR検査の特異度は99.9%程度とされており、確定診断には有用です。しかし、感度は70%程度とされています。つまり、30%の人は感染しているのに「陰性」と判定される可能性があります。この検査は感染の否定ができる検査ではないことをご理解下さい。そのため「感染が心配」、「陰性証明がほしい」との理由だけで検査を行うことはむしろ有害です。PCR検査は、すでに死んで感染力のないウイルスがいても陽性となります。

抗原検査

新型コロナウイルスに感染しても、症状が出てから1週間ほど経つと感染性はなくなってきたという報告が多く見られています。そのため陽性でも感染力がない場合もあります。

5月に新型コロナウイルス抗原検査キットが承認され、徐々に検査が可能となつてくると思います。この検査は30分程度で判定できます。しかし、PCR検査よりさらに感度が低いため、陽性の時のみ確定診断とすることができませんが感染の否定はできません。

抗体検査

微生物が体内に入ると、体の免疫システムはこれを異物（抗原）として認識し、それに対する抗体が作られ排除していきます。例えばワクチンは病原性を無くした細菌やウイルスの一部を使い、抗体を作り感染を防ぎます。新型コロナウイルスの抗体が陽性であれば、過去の感染を表しています。

十分な抗体があれば再感染は防げる可

能性がありますが、どれくらいの抗体があれば防げるのかは、まだ分かっていません。また、検査法もばらつきが多く基準値すら決まっています。集団における感染状況の把握には有用ですが、検査の信頼性や解釈に曖昧な点があり、病状を反映する検査ではないため臨床では参考程度となると思います。現在は、一部で研究、調査目的で行われていますが、保険適応はありません。

日本は検査数が少ないとの批判もありますが、検査は手段であり目的は感染の抑制とコントロールです。検査結果というものは絶対的なものではなく、必ずある程度の不確定要素を含んでおり、その解釈には十分な注意が必要です。新型コロナウイルス感染症による人口10万人当りの死者はイギリスの約1/100、アメリカの1/50であり、現在の日本の対策は効果を上げていると言っているでしょう。6月の時点で日本における感染者数は減ってきており、終息に向かっているかのように見えます。しかし、世界ではまだ患者数が増え続けています。100

年前に大流行したスペイン風邪は2年間で3波に渡って世界中に広まり、世界で5000万人、日本で39万の死者を出しました。このことは今後、第2波が来る可能性があること、一方でいつかは必ず終息する希望があることを示しています。

引き続き密集・密接・密室を避け、こまめに手を洗うなどの予防を続けてください。



※この原稿は令和2年6月の情報を元に書きました。今後状況が変わっていく可能性があるため、最新の情報をご確認下さい。

新型コロナウイルスの感染拡大から学ばうと！



広島修道大学
健康科学部 健康栄養学科
教授 藤井 文子
宇和島市出身
きものを楽しむ会々長

新型コロナウイルスの猛威はすごいですね。正体がわかっていないので対策が立てにくいこともあり大ごとになっています。「地震雷火事親父」は世の中の怖いものを並べた代表的なことわざですが、親父以外は納得ですね。令和の時代は「地震雷火事疫病」と言い換えたいが当たっているかもしれません。

新型コロナウイルス対策では手洗い、うがい、マスク、換気などが有効とされています。その中で「手洗い」について考えてみましょう。皆さんはどんな時にどんな手洗いをしているのでしょうか。振り返って考えてみてください。（1分間考えてみましょう！）

私は病院に勤務していましたので手洗いは毎日何度も実施していました。厨房に入るときはもちろん、病棟や外来から事務室に帰った時、トイレの後、勤務から家に帰った時、調理の前、食事の前などです。

正しい手洗いは、液体石鹸と流水での手洗い ↓ 使い捨てペーパーで水分をふき取り ↓ 乾いた手にアルコールを噴霧してすり込むのが理想ですが環境によっては不可能なこともあります。重要なのは水で洗い流すことです。石鹸がなくてもアルコールがなくてもウイルスや細菌を洗い流すことができます。よく、アルコールのみを使用する人を見かけ

ますが、水があれば洗い流すことが先決です。ノロウイルスの場合はアルコールが効きませんからご注意ください。さらに、濡れた手にアルコールを噴霧しても効果は薄いのでしっかり水分をふき取ることも大事です。

私は出張などで空港や駅のトイレを使用することが多いのですが、そこで行われている手洗いは私からすると手洗いとはいえないものが多く見受けられます。ささっと水で手をぬらすだけ、その手で髪を触ったり、お化粧を直す（顔を触る）若い女性も多くいます。きれいにお化粧して、ばっちり髪形を決めて、さっそうとしている若い女性でも手は、ばい菌だらけ！！ぜび、しっかりと正しい手洗いをしてほしいですね。

正しい手洗いは手のひら、手の甲、指の間、爪、指の一本一本、手首などしっかりと30秒ほどかけて洗う必要があります。30秒って結構長いですよ。それを確かめるキットとして「手洗いチェッカー」があります。病院勤務時代に使ったことがあります。自分では完璧に洗ったつもりでも洗い残しの多いことに驚いたものです。

食事と手洗いは切っても切り離せないものです。食事の前の手洗いがとても重要ですが、レストランや学食に手洗い設備がないところ

が多いのは気になるところです。手洗い設備があっても使い捨てペーパーの設置がなければ手洗いをしない場合も見受けられます。ハンカチを持ち歩かない人にとっては使用しにくいでしょう。また、トイレで洗ったから大丈夫というの間違っています。トイレで手洗いをしてもドアノブなど触っていますので改めて食事の前には手洗いする必要があります。手洗いが不十分なまま食事をすると口からウイルスが入ってきて体内に移動してしまいますよ。意外に忘れがちなのが、おやつの時などちょっと何かをつまんで食べるときですね。

そうです。手洗い一つとっても「しているつもりの人」が意外に感染を拡大しているのかもしれないのです。そして、子供や高齢者は手洗いが十分にできないことが当たり前です。

多くの食事を提供している「特定給食施設」と呼ばれる施設（病院、老健施設、学校、保育園、事業所など）の栄養部門では調理前や調理中の決められたときに手洗いを2分間近く実施しています。洗い30秒、ゆすぎ20秒を2回繰り返して、使い捨てペーパーで拭き、アルコール噴霧です。そのようにして食中毒の予防をしてきました。コロナと食中毒の予防

対策には共通点があります。自分がウイルス（食中毒菌）を持っていると思つてそれを他者にうつさない行動をとるという点です。使い捨ての手袋で料理を盛り付けたり、汚染区域と清潔区域で白衣を着替え、再度手洗いたり、ドアノブの消毒などを日頃から仕事に実施していました。

今考えると日常で身についた手洗いが健康な体を作ってくれていたんだと感謝しています。一人一人のできることを確実に実施していきたいものです。

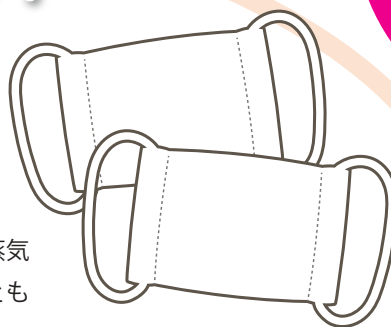


マスクの中、お肌あれていませんか？

実はマスクの内側では…

長時間マスクをつけているお肌は、摩擦や蒸れによる痒みやマスクをはずしたときの乾燥の加速などにより不安定になりがち…

また、マスクをしている時間が長いほど呼吸によって蒸気で蒸したような状態になります。そんな状態からマスクを外したら、それまで水蒸気によってふやけた状態の肌が一気に外気にさらされ、水蒸気の蒸発とともに肌の水分が持っていかれて、放っておくとカピカピお肌に…



お気軽にご相談ください！

毎日の女性に大切なキレイ習慣

クレンジング

メイクの第1歩

油汚れを取る

メイク、酸化皮脂、毛穴汚れ



最初に洗顔にも使え、しめりけも出るように、マッサージして下さい。

手のひらが温かいうちに、汚れが溶きやすくなります。

OK

ソープ

メイクの第1歩

汚れを取る

古い角質、汗、ホコリ、雑菌



まずは、水立て... 30秒 洗いましょう

ぬれている所に水も泡も使ってください

よくすすぎましょう

ローション

メイクの基本

うるおいを与える

キメと潤い、肌ケア



手のひらに広げて、1秒3回、1箇所3回、キメを分けて、やさしくするまで、100回程度、最後はもう一度なじませて。

エマルジョン

メイクの基本

うるおいキープ

肌なめらか、水分キープ



指がべたべたになるまで、全身にのばします。

顔で内側から外側、顔の中心から外側、顔の中心から外側、顔の中心から外側...

朝洗顔をして毛穴の汚れ、皮脂汚れを取りませんか？

**ぜひ
ご来店下さい。
サンプルを差し上げます。**
(サンプルは数に限りがあり
無くなり次第、終了させて
いただきます)



トワニービューティリフレッシャー
100g 2,500円(税抜)

TRY! **新感覚のジェル洗顔です**

やわらかなジェルを肌になじませるだけ
 皮脂や角栓を溶かしてオフ

「皮脂とけ洗顔」体験

皮脂、角栓に作用すると
 ジェルが白く変化。
 皮脂とけのサイン!

くもくもなじませで





泡立て不要で
忙しい朝でもOK。
時短洗顔！

美容液のような
洗顔でしっとり
キメが整います。



ワコール カネボウ トワニー
まきや
松本しずか

宇和島市中央町 1-8-1
☎0895-22-3877

お気楽 俳句

松野町では、芝不器男の句碑を巡ることができるよう「俳句の小径」が整備されています。宇和島市立伊達博物館にも、松根東洋城の句碑があります。今回は、宇和島市や松野町の芝不器男と松根東洋城の句碑を紹介いたします。気分転換で外出するときや近くに寄られた際に、ぜひ句碑を探してみてください！

川嶋ばんだ（大阪出身）

松野町地域おこし協力隊 不器男記念館担当

☆伊達博物館の句碑

我が祖先おや おくのものがみ八奥能最上や天の川

松根東洋城

鳶しましまや湾能外まで春の海

松根東洋城

白藤や揺りやみしかばつすみどり

芝不器男

☆宇和島東高校の句碑の一句

いつくいづくしめは叱留しかるとき登記計流寒散可奈

松根東洋城

☆俳句の小径（松野町）の句碑

あなたなる夜雨の葛のあなたかな

芝不器男

泳ぎ女めの葛隠くすかくるまで恥ぢらひぬ

芝不器男

永き日のはとり柵を越えにけり

芝不器男

桑原に登校舟つく出水かな

芝不器男

澤の邊に童と居りて蜘蛛合

芝不器男

卒業の兄と来てゐる堤かな

芝不器男

☆不器男記念館の句碑

柿もぐや殊にもろ手の山落暉やまおとし

芝不器男

筆始歌仙ひそめくけしきかな

芝不器男

☆滑床溪谷の句碑

瀧音たなむねの息つきいきつきのひまや蟬時雨

芝不器男



絵：律川エレキ

1966年宇和島市生まれ

2000年頃より俳句新聞や俳句マガジン等に挿絵を描く。

映像作家 奈良市在住

おすすめの本

空うつせ貝がい 村上水軍の神姫 赤神 諒 / 著 講談社 ¥1,700 (税別)

瀬戸内海の大三島が舞台の「鶴姫伝説」を題材にした歴史小説で、仇敵同士が恋に落ちるといふ悲恋の恋愛小説です。

大山祇神社大宮司の娘「大祝（おおほうり）鶴姫」（希代の美姫であり当主になる）と軍師「越智安成」（鶴姫の父に身内を殺しつくされ大祝家に復讐を誓う）が戦いの中で強く結びついていくのです。会話が長く、海戦シーンも展開が早いので読みやすく、歴史の舞台に入りこんでしまいます。

タイトルの「空貝（うつせがい）」とは、海岸にうち寄せられた身のない空の貝のこと…。物語の中では重要なキーワードです。著者はこの夏、三間の「土居清良」の小説を発売する予定です。こちらも合わせてお楽しみ下さい。



協力：岩崎書店 宇和島市錦町 4-16 TEL. 0895-22-0528



作品名：『薔つばき』（水彩）
作者：船田 名津美（大人クラス）

自らの姿勢を崩さず描き続け 30 年。
さりげなくも内なる思いあらばこそ。
対象に迫る船田さんの率直な視線。
知らない間に身に付いていた実力。



作品名：『ハスの実』（油彩）
作者：木下 さち子（大人クラス）

モノや空間には隠れた色がある。
だが、気付くのは容易ではない。
木下さんにはそれが見えているのか。
微妙な色が織り成す味わいの絵。



作品名：『カラフルな町』（水彩）
作者：田中 葵（子供クラス）

どこまでも筆は止まらない。
丁寧に黙々と思いを乗せて進む。
ひとり静かに浸る喜びの時間。
そこに現れたのは、葵ちゃんの街。

■アトリエ堀端絵画教室（べにばら画廊）

宇和島市本町追手 2-8-6 TEL. 0895-22-1104 <https://benibara.webhop.info/> コメント：吉田 淳治



作品名：『孤高』（アクリル）
作 者：鈴木 修

鈴木さんの作品モチーフはボクサー。
その雰囲気と表現方法にはいつも目
を見張るものがある。妥協する事な
く制作に取り組む姿勢にも脱帽！



作品名：『南アメリカの
サンショクキムネオオハシ』
（多色版画）

作 者：中岡奏輔（小 3）
大きく大胆な構図と何とも癒し
の表情の鳥。教室ではいつも、
やる気スイッチが入ると物凄い
集中力を見せてくれる。



作品名：『水の広がり』（アクリル）
作 者：松浦ちひろ（高 3）

教室の始まる数十分前には来て準備
を完了させる。向上心を持って作品
制作に挑む姿勢にはいつも感心する。
この作品はペットボトルと水の透明
感、そして、水の広がりがよく表現
できている。

■アトリエぱれっと

宇和島市伊吹町字イカリ石甲 1083-1 2F TEL.090-7784-4703 <https://art-palette.wixsite.com/> コメント：清家 由佳

【訂正】 つなぐ春号 No.10 の特集「宇和島駅のこと」の中で、大和田健樹（誤）と表記しておりましたが、正しくは大和田建樹（正）です。
ここに訂正しお詫び申し上げます。今後とも、情報誌つなぐをご愛読いただきますようお願い申し上げます。



宇和島信用金庫 のホームページが 新しくなりました。



より使いやすい
より見やすく！
スマートフォンでも快適に
ご覧いただけます！

※つなぐのバックナンバーも
ご覧いただけます。



<https://www.shinkin.co.jp/uwajima/>

「つなぐ」は、こちらでどうぞ。

- 宇和島市役所ロビー ● 津島支所 ● 吉田支所 ● 三間支所 ● 市立中央図書館 ● 吉田図書館 ● 中央図書館津島分館
- 生涯学習センター ● パフィオうわじま ● 宇和島市立病院ロビー ● 市立伊達博物館 ● 宇和島市立歴史資料館
- きさいや広場(観光物産協会) ● 道の駅みま ● 畦地梅太郎記念美術館 ● 宇和島商工会議所 ● 盛運汽船
- ハイウェイレストラン宇和島 ● 和日輔 ● 南楽園 ● かどや(駅前本店・弁天町店・味奈味) ● 岩崎書店 ● はまゆう薬局
- パール薬局 ● ひまわり薬局 ● 小野商店(津島) ● 木屋旅館 ● あすも(津島) ● べにばら画廊 ● アトリエぱれっと
- 香川・愛媛せとうち旬彩館(東京) ● 宇和島信用金庫各支店

※宇和島市の「宇和島クラブ」に協賛業者として登録しています。

「つなぐ」の発行は、新春号(1月)、春号(4月)、夏号(7月)、秋号(10月)です(※予告なく変更になる場合もございます)



宇和島信用金庫

— この街が好き、この街と未来を拓く —